allcinema

戦争は終った（1965）

LA GUERRE EST FINIE
THE WAR IS OVER

メディア 映画
ジャンル 戦争
製作国 フランス／スウェーデン
色彩 B&W
時間 122分
初公開日 1967/11/15
公開情報 東和＝ＡＴＧ

【解説】
　とりたてて筋がないか、あっても思い出すのに骨の折れる映画ばかり撮るレネ監督にしては、珍しくストレートな、政治的かつドラマティックな作品。主人公ディエゴ（Ｙ・モンタン）は少年期にスペイン内戦を避けパリに移住して以来２５年余り、反フランコ闘争に関わり続けている革命家。６５年春、日曜の早朝、フランスースペイン間の国境を越えようとして彼は不審尋問されるが、一応の訪問先としている友人レネの娘ナディーヌが警官の連絡にうまく対応してくれ、事なきを得た。マドリッドは反フランコ派一斉検挙に揺れていた。その夜、ナディーヌと一夜を過ごしたディエゴは、明けて月曜の夜、自宅へと帰る。妻マリアンヌは久しい再会に感激するが、彼はどこか虚ろであった。翌火曜日。突然バルセロナへ行くことになったディエゴは初対面のサルラと共に車で向かう。一方、父のパスポートの捜査に来た刑事から、彼の素性を知って泳がせている旨を聞いたナディーヌは慌てて同志に連絡をするが……。スペイン生まれの元活動家センプランが自己の体験に基づいて書いた脚本を元に、抑圧の中で自由を熱望する人間のありさまを濃密に描き出した力作である。

【クレジット】

監督	アラン・レネ	Alain Resnais
脚本	ホルヘ・センプラン	Jorge Semprun
撮影	サッシャ・ヴィエルニ	Sacha Vierny
音楽	ジョヴァンニ・フスコ	Giovanni Fusco
出演	イヴ・モンタン	Yves Montand
	イングリッド・チューリン	Ingrid Thulin
	ジュヌヴィエーヴ・ビジョルド	Genevieve Bujold
	ジャン・ダステ	Jean Daste

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.